

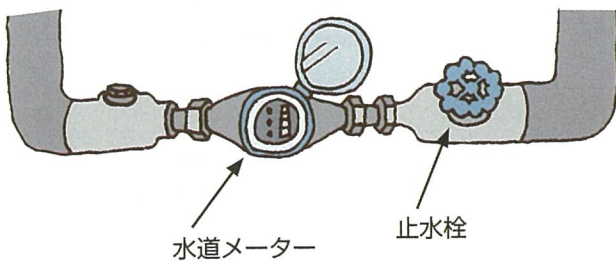
11 水道

■止水栓

玄関外側のメーターボックス内に、水道メーター及び止水栓があります。

この止水栓を開いて水をご使用ください。(止水栓は左に回すと開き、右に回すと閉まります。)

漏水した時や、長期不在の場合はこの止水栓を閉めておきましょう。



■断水したときは

断水した時は、必ずすべての水栓を閉めてください。断水した時にホースの先が水の張っている浴槽などに入っていると、浴槽などの水が逆流して給水管を汚染する危険がありますので、ホースは必ずはずすようにしましょう。

また、断水中に水栓を開いたままにしておくと、通水が行われたとき水があふれ、階下へ漏水する場合があります。

この時に発生した損害については、原因者が賠償しなければならないこととなりますのでご注意ください。

断水のあと、水栓を開けると異常音が発生することがあります。これは給水管内に空気が入ったために発生するもので、すべての水栓を開けて空気を抜いてください。

それでも直らない時は公社等にご連絡してください。

赤水等が発生した時には、正常に戻るまでしばらく放水してください。

■漏水したときは

水道管などが破損して漏水したときは、メーターボックス内の止水栓を閉めてから公社等にご連絡ください。



■水を漏らしたときは

階下に水を漏らさないように注意してください。コンクリートの建物でも水は漏ります。

建物のうち防水を施している部分は浴室だけです。洗濯機の水のあふれ、断水時の水栓の閉め忘れなどは特に気をつけてください。

また、洗面所やキッチンで水をこぼした時は、手早くふきとり、階下の住宅に連絡するなどして、迷惑のかからないようにしましょう。

■家財保険への加入

万一、水漏れによって階下に水損を発生させた時、家財保険に加入しておくで費用の面で安心です。

■水栓の水漏れと異常音

水栓を強く閉めても、ポタポタ水が漏れたり、開けた時に異常音がするのは、水栓のパッキンが摩耗しているためです。

このような場合、放置すると水栓や管などを痛めますし、水を無駄にしています。

早めにパッキンを取り替えましょう。

